

# 駒小だより



## 3月特別号 学校づくりアンケート結果報告

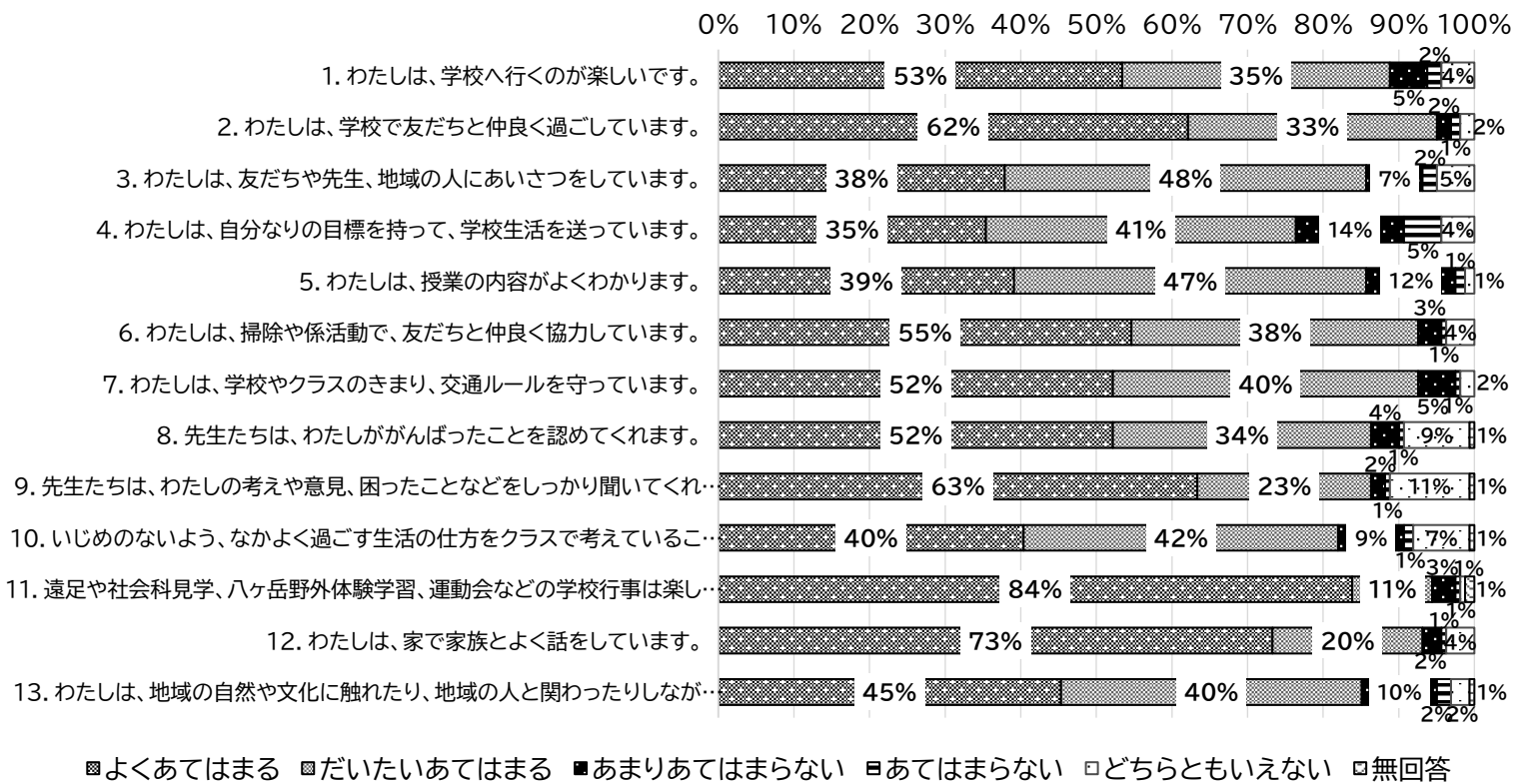
藤沢市立駒寄小学校 2026年3月13日発行

12月に、4・5年生児童と保護者の皆様を対象に、Google フォームを活用して、学校づくりアンケートを実施しました。このアンケートは、学校の教育活動の在り方を振り返り、次年度に向けて改善の手がかりをさぐるべく毎年行っています。ご協力ありがとうございました。今年度の集計結果と考察をお知らせします。

これらアンケートの結果を受けて、課題については改善に努め、今後の教育活動にいかしてまいります。



### 【児童のアンケートより】4・5年生児童



### 駒寄小学校の強み！子どもたちのこころが素敵

#### 1. 児童の学校生活への高い満足度と良好な友人関係

多くの児童が学校生活を肯定的に捉えています。

・8割以上の児童が「学校へ行くのが楽しい」と感じており、「友だちとも仲良く過ごさせている」と回答しています。

・掃除や係活動においても、友だちと協力して取り組んでいると認識している児童が多いのが特徴です。

・「学校行事は楽しい」と答える児童が多く、これは教職員が密に計画を練り、充実した活動になるよう連携している成果であると分析されています。

## 2. 教師と児童の信頼関係

児童が教師に対して安心感や信頼感を抱いている様子が伺えます。

- ・8割以上の割の児童が、先生は自分の考えや意見、困りごとをしっかりと聞いてくれていると感じています。
- ・また、先生が自分たちの頑張りを認めてくれていると実感しており、先生からの励ましが児童の活力につながっています。

## 3. 基本的な生活習慣と社会意識の高さ

規律を守り、社会性を身につけようとする自意識が高いことも強みです。

- ・8割以上の児童が、「あいさつ」を自ら行い、「学校やクラスのきまり、交通ルール」を守っていると認識しています。

## 4. 家庭や地域との良好なつながり

学校外での人間関係や活動についても、ポジティブな結果が出ています。

- ・多くの児童が家族との対話ができていると感じており、家庭内でのコミュニケーションが保たれています。
  - ・地域学習に関連する項目でも、85%の児童が肯定的な回答をしており、地域との関わりにも積極的です。
- これらの点から、駒寄学校は「児童が楽しく通い、周囲と協力しながら、先生との信頼関係の中で安心して学べる環境」が整っていることが大きな強みであると言えます。

# さらによりよい学校生活を目指して

アンケート結果からは、多くの強みが見られる一方で、今後改善や配慮が必要な課題点もいくつか浮かび上がっています。

## 1. 児童の目標意識と達成感の創出

約14%の児童が「自分なりの目標を持って学校生活を送っている」という実感を持っていないという結果が出ています。

改善策：学期末に各学年の代表が学期の振り返りを発表するなど、児童が自らの目標や達成感を発信し、共有できる場を設けることが検討されています。

## 2. 学習への苦手意識を持つ児童へのフォロー

全体的には高評価ですが、13%の児童は学習に対して否定的な回答をしています。これは科ごとの得意不得意や学習そのものへの苦手意識が原因であると考えられます。

改善策：引き続きわかりやすい授業づくりや、学習のサポートを意識的に行う必要があります。

## 3. 多面的な状況把握と評価

「きまりやルールを守っている」という児童の自意識は8割以上と高いものの、それが実際の行動と一致しているかを客観的に見る必要があります。

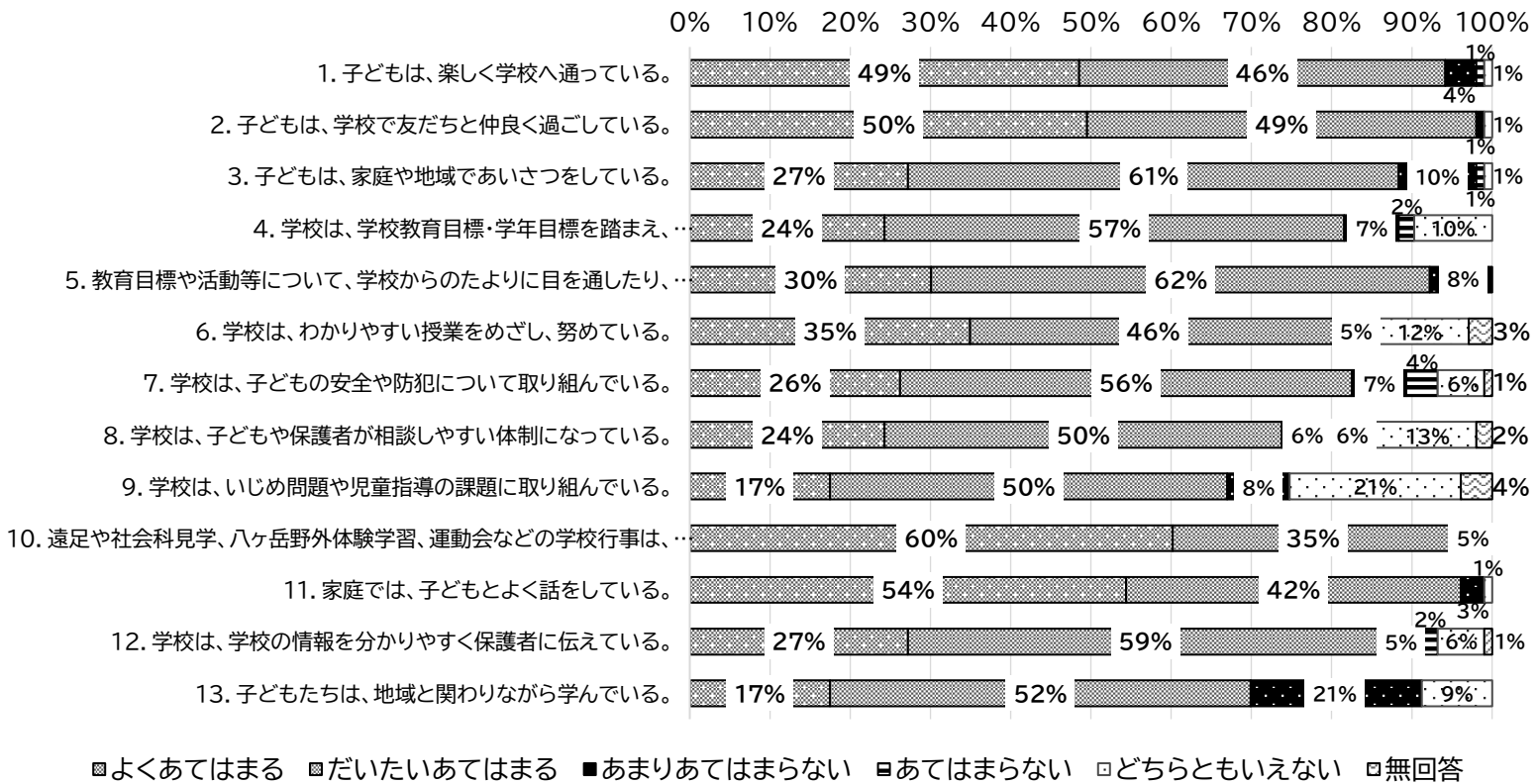
改善策：児童の自己評価だけでなく、教職員が実際の様子や現状を多角的に把握し、評価していく姿勢が求められています。また、掃除や係活動などの常時活動についても、スムーズに行われているか適宜振り返りを行うことが必要です。

## 4. 良さを認める機会といじめへの意識向上

「先生が頑張りを認めてくれている」と感じている児童は多いものの、他の項目に比べると伸び代があります。また、いじめについて「あまり考えていない」と答える少数の児童への対応も課題です。

改善策：日々の何気ない頑張りに目を向け、より積極的に励ましの声をかけていくことが大切です。いじめについては、問題が起きた時だけでなく、日常的に話題にすることで児童の意識を高める必要があります。

## 【保護者のアンケートより】4・5年生保護者



全体として、「学校生活への満足度」と「行事・家庭での対話」が非常に高く、子どもたちが安心して学校に通っている様子が数字に表れています。一方で、「学校側の具体的な取り組みの見え方」「相談体制」に課題があることが分かりました。

### 1. 本校の強み

**学校生活の充実:** 「子どもは、楽しく学校へ通っている」に対し、95%（よく・だいたい）の保護者が肯定的です。

**友だち関係:** 「友だちと仲良く過ごしている」については99%と、ほぼ全ての家庭で良好な人間関係が築けていると認識されています。

**行事の充実:** 遠足や運動会などの学校行事に対しては、\*\*「よくあてはまる」が60%\*\*と突出して高く、教育活動への支持がうかがえます。

### 2. 課題と今後の取り組み

**いじめ・指導への評価:** 「いじめ問題や児童指導の課題への取り組み」に対し、「どちらともいえない(21%)」が全項目で最も多くなっています。これは学校運営協議会委員の方々も仰っていた『学校が何をしているか見えにくい』という課題が、結果に現れています。対応をした際には、その後の状況や課題解決に向けた取り組みの様子・進捗状況について、可能な限り、タイミングをあげずに、具体的に説明をしまいたします。

**相談体制:** 「相談しやすい体制になっている」は肯定的評価が74%に留まり、他の項目に比べ「あてはまらない」「どちらともいえない」の割合（計21%）が目立ちます。相談しやすい体制作りについては昨年からも課題となっております。担任以外にも、学年職員や児童支援担当教諭、スクールカウンセラーや管理職など、相談の窓口があることを周知します。また、駒寄小学校では、懇談会への参加率を高める工夫や、保護者懇親会の開催、1学期の学校公開日の設定など、引き続き、保護者が学校に足を運び教職員と関わる機会をつくり、開かれた学校作りを推進してまいります。



## 【学校運営協議会委員による学校関係者評価】

折々に学校を見ていただいたことをもとに、学校運営協議会委員の皆様にも評価をお願いしました。学校の取り組みに対して、全体として「子どもたちが楽しく学び、先生方が熱心に取り組んでいる」という肯定的な意見が多く見られました。一方で、地域でのあいさつや、学校の取り組みの「見えやすさ」については今後の課題として指摘されています。

### 1. 学習・生活環境

- ・意欲を引き出す授業と高い信頼関係楽しく学べる授業の工夫：先生方が熱心で、子どもたちが興味を持ちながら楽しそうに学習している様子が高く評価されています。
- ・良好な信頼関係：先生と児童の信頼関係が厚く、校内参観でもクラスがよくまとまっており、明るい雰囲気であるとの声がありました。
- ・放課後の様子：児童クラブでも、子どもたちが学校での出来事を毎日楽しそうに話しており、学校生活の充実ぶりがうかがえます。

### 2. 今後の課題

- ・地域でのあいさつ：学校内ではできているものの、登下校時や地域の中では、自分から進んであいさつをする児童がまだ少ないという指摘があります。
- ・取り組みの可視化：「いじめ防止」や「児童指導」への取り組みは、保護者から見えにくい部分があるため、より丁寧な情報発信が求められています。
- ・相談窓口の周知：担任以外の先生にも相談できる体制や、保護者が学校側に意見を伝えやすい工夫をさらに進めてほしいとの意見がありました。保護者アンケートからも課題であることから、引き続き相談しやすい体制作りについて進めてまいります。学校運営協議会では、懇談会への参加率を高めるための出張駒寄ランドや保護者懇親会の開催を今年度新たに取組んだところです。引き続き、委員の皆様と共に、保護者と学校とがより関わり合う機会を多くもてるよう、取り組みを進めてまいります。

### 3. 子どもたちの「表現する力」と「学び」の充実にむけて

- ・「書く力」の育成：自分の考えをまとめることへの課題に対し、普段から書くことに慣れる機会を大切にしてほしいとの声がありました。
- ・地域への発信：学校情報の公開は進んでいますが、地域の方がより能動的に情報を得やすくなるような「伝え方の工夫」も期待されています。

今回のアンケートでは、保護者より「子どもが楽しく通っている（95%）」や「友だちと仲良く過ごしている（99%）」といった非常に高い評価をいただき、教職員一同、心より励まされました。学校運営協議会委員の皆様からも、先生と子どもたちの信頼関係の深さについて温かいお言葉をいただいております。一方で、今回のアンケート回収率は低く、61%でした。お忙しい中、貴重なお時間を割いて回答してくださった皆様、本当にありがとうございました。皆様から寄せられる「声」は、学校をより良くしていくための大切な道しるべです。今回「どちらともいえない」という回答が多かった指導体制や相談窓口についても、皆様の本音をお聞きすることで、より具体的な改善につなげることができます。次回は、さらに多くの保護者の皆様の思いを伺い、100%に近いお声を集められたらと願っております。これからも、保護者の皆様が気軽に学校へ足を運び、何でも相談できる「開かれた学校」を目指してまいります。引き続き、温かいご支援とご協力をよろしくお願いいたします。

